

にこにこハウス医療福祉センターご利用の皆様
新型コロナウイルス（COVID-19）の感染対策～第2報～

2020年2月21日

施設長 河崎洋子

いつも当センターの運営にご協力ありがとうございます。

国内で新型コロナウイルス（COVID-19）の感染の報告が相次ぎ、日々状況が悪化している事が危惧されます。重症心身障害児者が新型コロナウイルス感染に罹患すると肺炎等の合併症のリスクがかなり高いと予想されます。当センターとしては、入所利用者様の感染をなんとしても食い止めるため、神戸市での流行状況に応じて今後対応を段階的に進めていく予定です。まずは3月以降の短期入所事業縮小はすでに準備をすすめており、はびねす（短期入所単独ユニット）での一部の受け入れは継続しますが、病棟内での受け入れは家族の入院に伴う長期利用者の2名を除き、全て中止いたします。当センター職員もしくは入所利用者で感染発症者を認めた際には、在宅支援に関わる全ての福祉事業は休業となる見通しです。体調に不安がある職員は無理をして勤務する事がないうよう注意喚起を促し、職員が不足しないよう応援体制の準備を進めています。当センターでの感染水際対策にはご家族も一丸となって取り組んでいただく必要があります。現在神戸市内での感染は報告されていませんが、水面下で感染が拡大している可能性も指摘されていますので、明日(2月22日)より外出・外泊を原則禁止とし、面会時間を14時から15時の1時間に制限とさせていただきますが、体調に少しでも不安のあるご家族は面会を自粛していただくよう、ご協力よろしく願いいたします。神戸市内で発症を認めた時点で面会を全面中止とさせていただきます予定です。

ご協力よろしく願いいたします。